

呉市企業の今期の景況は、製造業・非製造業ともに下降の推移

－人手不足の影響が拡大し、景気回復は足踏み状態－

- ・調査方法 郵送によるアンケート調査
- ・調査内容 景況のほか、生産額・売上額など 10 項目について
- ・平成 29 年 3 月を前年同月と比較
- ・平成 29 年 4 月～6 月の先行き見通しを平成 29 年 3 月と比較
- ・調査時期 3 月中・下旬
- ・調査対象 呉市内の業種別主力企業 100 社 (回答 73 社、回収率 73%)

・3月の景況を見ると、下の表の通り、**総合(全業種)DI** (良い-悪い) は△3.9 → △6.8 と、全体では前期に比べ、-2.9 と悪化の推移。  
**業種別**では、**製造業**は、約6.5割の企業が横ばいの回答で、DIは△7.0 → △9.7 と悪化の動き。  
**非製造業**は、約7.8割の企業が横ばいの回答で、DIは0.0 → △3.1 と悪化した。

**【DI方式について】**  
 DI (ディフュージョン・インデックス) は、各調査項目について判断の状況を示す。  
 ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわし、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす。  
 DI = (増加・好転等「良い」の回答割合) - (減少・悪化等「悪い」の回答割合)

・4～6月の先行き見通しでは、**総合(全業種)DI**は△5.2 → △8.2 と、前回予測から-3.0 と悪化で推移する見通し。  
**業種別**では、**製造業**は、DIは△4.6 → △7.3 と悪化する見通し。  
**非製造業**は、DIは△5.9 → △9.4 と下降する見通し。

**総合(全業種)**では、△3.9 → △6.8 と、呉市の景況は前期に比べ、-2.9 と悪化の推移。来期は△5.2 → △8.2 と、前回予測と比較して悪化の見通し。

**業種別概況**は、製造業・非製造業共に悪化の推移となった。3月調査による4～6月先行きDI数値は、12月調査による1～3月先行き見通しに比べて製造業、非製造業は悪化の見通しで推移する予測。

**呉市の景況**は、製造業、非製造業ともに悪化の推移で、全体として下降の動きとなった。製造業・非製造業ともに、「人手不足」の問題が顕著に見られた。製造業は「低金利による住宅着工好調」「大口の受注あり」「設備投資は積極的に行っている」など明るさが見受けられるも、「人手不足のため増産厳しい」「原材料価格の上昇」など、改善に向けた動きは足踏み状況。造船業は、「新造船の受注がない」「仕事量が低下」など厳しい様子。非製造業は、「人件費の上昇」「作業人員が確保できない」など、人手不足の影響により収益の回復は鈍化。消費については「個人消費が弱い」「食品、日用品は厳しい」等、依然として消費の弱さが見受けられた。

**来期の景況**については、人手不足の影響拡大や原材料価格の高騰など、懸念材料が見受けられ、先行きは依然として楽観視できない状況続く。

業種別景況DI

	28年 12月実績	29年 3月実績	今期			12月調 1～3月 見通し	3月調 4～6月 見通し	来期		
			回答社数構成比 (%)					回答社数構成比 (%)		
			好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化
総合(全業種)	△3.9	△6.8	11.0	71.2	17.8	△5.2	△8.2	6.8	78.1	15.0
製造業	△7.0	△9.7	12.2	65.9	21.9	△4.6	△7.3	9.8	73.2	17.1
非製造業	0.0	△3.1	9.4	78.1	12.5	△5.9	△9.4	3.1	84.4	12.5
建設業	△16.7	14.3	14.3	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
卸売業	13.3	△15.4	7.7	69.2	23.1	△6.6	△23.1	0.0	76.9	23.1
小売業	△22.2	△12.5	0.0	87.5	12.5	△22.2	12.5	0.0	87.5	12.5
サービス業	25.0	25.0	25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	25.0	75.0	0.0

呉市の業界DI(H27.3～H29.3)

